

～地域の笑顔とやさしさを広げよう！～

『道・川・まちをきっかけにした元気な地域づくりフォーラム』を開催

～県土整備企画室～

- 日時：平成19年12月16日（日） 13:00～16:30
- 会場：いわて県民情報交流センター アイーナ4階 <アイーナスタジオ>
- 主催：岩手県県土整備部
- 共催：県民活動交流センター

■ フォーラムの開催趣旨

県内では、社会資本の整備をひとつのきっかけとして、地域住民、NPOや行政が一緒になって、地域の現状や将来の夢を話し合い、夢の現実に向けて取り組んでいる地域があります。

昨年度に引き続き開催された本フォーラムは、地域が元気になるために社会資本ができることは何か、地域と行政が一緒に行動を起こし、続けていくことで地域がどのように変わることができるのか、県内外の事例をもとにしながら、地域の力とそれを生み出す秘訣を一緒に発見していくものです。

今年、福岡からワークショップの達人であり、道・川・まち・住宅・中心市街地活性化などをテーマにユニークな実践活動を行っている今泉重敏さんを講師として呼びました。また、座談会では、二戸局、花巻局での協働事例を紹介するとともに、全体ディスカッションでは東北のワークショップの達人、甲山知苗さんをコーディネーターに迎え、会場の皆さんとの意見交換が行われました。

今回のフォーラムは県内から約80名の参加があり、スタジオはほぼ満員となりました。また、スタジオに隣接するフロアでは県土整備パネル展も同時開催されました。



NPO法人地域交流センター理事
株式会社まちづくり計画研究所代表取締役
今泉 重敏 氏

■ 基調スピーチ

『道や川を活かした 元気あふれる地域づくり』
～豊かな発想で、地域力を高めよう～

主催者挨拶の後に行われたNPO法人地域交流センター理事（九州所長）、株式会社まちづくり計画研究所代表取締役 今泉重敏氏による基調スピーチでは、地域づくりを難しくとらえるのではなく、「身近な素材とアイデアを生かして楽しむ」かつ「実現可能性も高い」数々の事例紹介がありました。会場は、今泉氏の巧みな話術に引き込まれ、アイデア次第でいろいろなことが出来る可能性を肌で感じていました。

《今泉氏の講演録は、改めて県土づくりNEWSに掲載予定です！》



発表する「二戸市堀野町内会」 清水 氏

■ 座談会(事例発表)

「みんなにやさしい堀野みち」

二戸市堀野地区町内会、二戸地方振興局土木部

二戸市堀野地区の沿道は、平成 14 年に大規模ショッピングモールが開業し、交通渋滞・交通事故が目立っていました。そこで、みんなにやさしい堀野みちとして、人へのやさしさを最優先し、子供からお年寄りまで人も車も快適なみちづくりを目指して、住民、商業者、行政が一体となった「みちづくり」、「みち利用のルール作り」を実践しました。

平成 14 年度から 18 年度までの 5 年間をかけて、懇談会やワークショップを重ね、計画を作って、歩道街路灯、花壇を整備して、堀野地区は明るい町に生まれ変わりました。

「後川における住民協働の取り組み」

後川に清流をとりもどす会
県南広域振興局花巻総合支局土木部

花巻市街を流れる後川は、家庭からの生活廃水などで水質の悪化が著しく、これまで下水道整備などの対策が講じられていました。

このような中、平成 15 年度に住民・NPO・行政の協働による「後川再生支援プロジェクト」がスタートした後、平成 17 年度には活動の母体となる「後川に清流をとりもどす会」が設立となり、小学校の総合学習支援、河川清掃など、様々な実践活動に取り組んでいます。



発表する「後川に清流をとりもどす会」 大原 氏



■ 全体ディスカッション 「さあ今からできること」

甲山コーディネーターの進行、今泉講師の絶妙なアドバイスのもと、会場の声をひろいながら、参加型のディスカッションが行われました。

前回に比べ、若い世代の参加者が増えており、参加していた大学生からも今泉氏の話に感銘を受けたとの感想が寄せられました。

■ 同時開催された県土整備パネル展の様子

